

# 進化経済学会

ニューズレター No. 42

August 2017

進化経済学会事務局  
〒171-8501  
東京都豊島区西池袋3-34-1  
立教大学経済学部  
荒川章義  
03-3985-2345  
a-arakawa@rikkyo.ac.jp



撮影：磯谷明徳

++++  
2016 年度若手セミナー開催報告  
理事会報告  
総会報告  
2016 年度部会報告  
第 22 回九州大会開催アナウンス  
オータムカンファレンス案内  
会員異動  
++++

## 2016 年度若手セミナー開催報告

瀬尾 崇 (金沢大学)

昨年度の若手セミナーは、年次大会に合わせて大会前日の 2017 年 3 月 24 日 (金) に京都大学で開催された。参加者は、若手会員 7 名と院生会員 1 名の 8 名で、オブザーバーとして塩沢由典元会長にも参加していただいた。セミナー後は、京都大学の大会実行委員会のメンバーも加わって懇親会をおこなった。

今回の若手セミナーでは、「『進化経済学とは何か?』を若手会員で考える」をテーマとして設定した。これは昨年度のオースタム・コンファレンスで塩沢由典元会長と西部忠副会長が、進化経済学の永遠のテーマである「進化経済学とは何か?」について、現時点でどこまで解明され、何がまだ課題として残されているかを問題提起された。そのような進化経済学の大枠に関する話題提供を若手会員が任せられた場合、各自は何をどのように話すだろうか。今回の若手セミナーでは、近年、教育機関等で積極的な導入が求められているアクティブ・ラーニングの方法を用いて議論し、全体で意見を共有した。

タイムスケジュールと具体的なアクティブ・ラーニングの進め方は、下記の通りである。

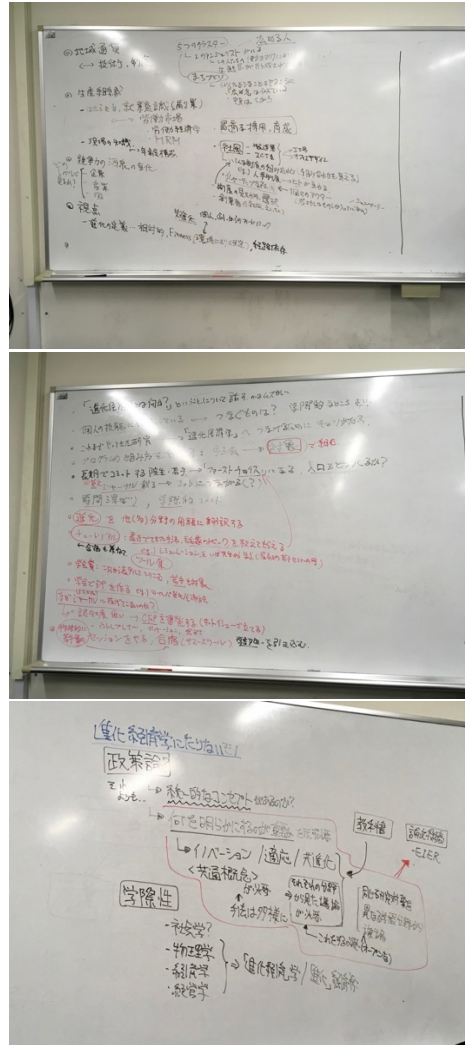
- 15:30-15:45 趣旨説明と進行方向の説明
- 15:45-16:15 個別テーマに対して各グループ (1 グループ 4 名の 2 グループ) で自由にキーワードや論理展開などをホワイトボードに書き出していく。
- 16:15-16:30 各グループがグループ内の議論について紹介して全体で共有しながら議論する。
- 16:30-17:15 グループのメンバーをシャッフルして、同じ作業を繰り返す。
- 17:15-17:30 全体の総括

個別テーマとしては、次の 2 つを用意した。

- (1) 自分の研究と関連させながら、これからの 10 年で進化経済学が積極的に扱うべき現象・問題は何か、それに対してどのようなアプローチの仕方があるかを考えてください。(キーワード: 進化経済学の視点・対象・分析方法)
- (2) (1)を踏まえて、進化経済学あるいは進化経済学会が、今後取り組んでいくべきことは何かを考えてください。(キーワード: 現状の進化経済学のダメなところ、何をすればよいか)

グループワークの様子は、記録した画像の通りである。個別テーマ(1)については、主に「メゾ」的な

アプローチをいかに確立していけばよいかを、具体的な問題意識に即して議論された。個別テーマ(2)については、セミナーの雰囲気慣れてきたこともあって、最新の分析手法や話題のトピックに関して合宿形式のチュートリアルを実施してはどうか、分析ツール集を作成してはどうか、EIER に submit する直前段階の水準のペーパーを公表できるディスカッション・ペーパーを学会内に作ってはどうか、若手だけを集めたセッションを立ててはどうか、というようになかなか本音のトーク・議論が展開された。



今回の若手セミナーを受けて、2017 年度の若手セミナーでは、若手会員による企画セッションを提案することを予定している。今回のセミナーに参加した若手会員内では、今後の進化経済学の方向性について何らかの方向性が共有できたが、他の若手会員からの賛同あるいは他の意見も不可欠である。ぜひ、今年度の企画セッションに積極的に加わっていただき、進化経済学および進化経済学の今後の発展に、自ら積極的に関わっていただきたい。

## 第VII期第4回理事会記録

理事（事務局）：荒川章義（立教大学）

日時：2017年3月25日（土）12:05~13:05

場所：京都大学時計台記念館会議室III

出席者：有賀裕二（会長）、西部忠（副会長）、佐々木啓明（大会実行委員長）、浅田統一郎、池田毅、依田高典、植村博恭、宇仁宏幸、江頭進、岡村東洋光、小川一仁、吉地望（監査）、塩沢由典、瀬尾崇、徳丸宣穂、中原隆幸、原田裕治、服部茂幸、廣瀬弘毅（監査）、宮本光晴、八木紀一郎、吉田雅明、吉田昌幸、荒川章義（事務局）

欠席（委任状あり）：青山秀明、浅田統一郎、磯谷明徳、

谷口和久、福留和彦（会計）、藤本隆宏

欠席（委任状なし）：なし

### 1. 報告

#### 1.1 有賀裕二会長挨拶

有賀会長より京都大会開催に伴い挨拶があった。

#### 1.2 佐々木啓明京都大学大会実行委員長より大会開催状況報告

佐々木大会実行委員長より開催状況報告があった。

#### 1.3 会勢報告

荒川事務局担当理事より会勢報告があった。

#### 1.4 日本経済学会連合報告

植村博恭担当理事・池田担当理事より資料が回覧に供された。

#### 1.5 各部会報告

ニュースレターに掲載のため詳細は省略した。

#### 1.6 若手セミナー開催報告

瀬尾担当理事より3月24日 15:30より京都大学で若手セミナーが開催されたことが報告された。

#### 1.7 次年度開催校九州大学磯谷理事より挨拶

磯谷理事が欠席のため、荒川事務局担当理事により、日程について、九州大学側の事情により例年のように土日に開催することが難しいことが報告され、具体的な日程は後日調整の上発表することとなった。

### 2. 議題

#### 2.1 入退会について

荒川担当理事より、入会希望者及び退会者の提案がなされ、提案通り了承された。

#### 2.2 2016年度会計決算報告

福留会計担当理事が欠席のため、荒川事務局担当理事が2016年度の会計決算報告を行い、了承された。

#### 2.3 2017年度予算について

福留会計担当理事が欠席のため、荒川事務局担当理事が2017年度の予算案について説明を行い、了承された。

#### 2.4 第2回学会賞の募集要項について

宇仁学会賞選考委員会委員長より、第2回学会賞の募集

要項が提案され、了承された。

2.5 WEAI（Western Economic Association International）のAllied Society参加について  
荒川事務局担当理事より、WEAIの説明ならびにそのAllied Societyに参加する旨の提案がなされ、了承された。

2.6 文部科学省共同利用共同研究拠点「計算社会科学共同研究拠点」申請への学会推薦について  
荒川事務局担当理事より、文部科学省共同利用共同研究拠点「計算社会科学共同研究拠点」申請に学会推薦を行うことが提案され、了承された。

### 3. その他

#### 3.1 報告のアクセプトについて（確認事項）

荒川事務局担当理事より、報告のアクセプトについて大会実行委員会と理事会との間の役割の分担が再度確認された。

## 進化経済学会第21回会員総会記録

理事（事務局）：荒川章義（立教大学）

日時：2016年3月26日（日）12:20~13:20

場所：京都大学百周年時計台記念館2階

1. 議長の選出  
平野泰朗会員が議長に選出された。
2. 有賀裕二会長挨拶  
有賀会長より京都大学大会開催に当たっての挨拶があった。
3. 佐々木啓明京都大学大会実行委員長より開催状況報告  
佐々木大会実行委員長より開催状況報告があった。
4. 若手セミナー開催報告  
瀬尾担当理事より3月24日15:30より京都大学で若手セミナーが開催されたことが報告された。
5. 会勢報告  
荒川事務局担当理事より、会勢報告が行われた（資料1）。
6. 2015年度決算報告ならびに監査報告  
福留会計担当理事より2015年度決算報告が行われ、廣瀬監事より間違いがない旨報告が行われた（資料2）。
7. 2016年度決算中間報告  
福留会計担当理事より2016年度決算の中間報告が行われた。
8. 2017年度予算について  
福留会計担当理事より2017年度予算について提案がなされ、了承された。
9. WEAI（Western Economic Association International）のAllied Society参加について  
荒川事務局担当理事より、WEAIの説明ならびにそのAllied Societyに参加する旨の提案がなされ、了承された。
10. 2016年度フェローの発表と記念品贈呈式  
2016年度フェローとして、酒井泰弘会員、富森虔児会員、弘岡正明会員、山田鋭夫会員が選出されたことが発表され、記念品の盾の贈呈式が行われた。
11. 2016年度学会賞の発表と記念品贈呈式  
2016年度の学会賞として、塩沢由典会員の『リカード貿易問題の解決—国際価値論の復権』（岩波書店、2014年）が選出されたことが発表され、記念品の楯と賞金の贈呈式が行われた。

12. 次年度開催校九州大学磯谷明德理事より挨拶

次年度開催校の九州大学磯谷理事より、本大会の日程について、九州大学側の事情により例年のように土日に開催することが難しいことが報告され、具体的な日程は後日調整の上発表するとのアナウンスがあった。

【資料1】

進化経済学会会勢

2016年9月24日時点

進化経済学会会勢状況	
	37
個人会員	6 (入会3 退会23 休会5 含む)
個人終身正会員	5
院生会員	47 (入会1 退会3 休会3 含む)
賛助会員/団体	1
賛助会員/特別	0
招待会員	2
個人準会員	1
	432

2017年3月17日時点

進化経済学会会勢状況	
	38
個人会員	1 (入会6 退会1 休会4 含む)
個人終身正会員	6
院生会員	49 (入会5 退会1 休会4 含む)
賛助会員/団体	1
賛助会員/特別	0
招待会員	2
個人準会員	1
フェロー	0
	440

進化学会  
平成27年度 収支計算書決算報告  
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入	予算案	決算額	増減	支出	予算案	決算額	増減
正会員当該年度	3,722,000	3,622,000	-100,000	大会費	1,100,000	1,711,773	611,773
正会員過年度分	3,105,000	3,105,000	0	オーストラリア	400,000	590,404	190,404
総身正会員当該年度	180,000	180,000	0	本大会	700,000	1,811,289	401,289
防生会員当該年度	0	180,000	180,000	英文誌編集代行費	2,400,000	3,513,708	1,113,708
防生会員過年度分	25,000	25,000	0	通信費	100,000	2,108	-97,892
准会員	2,000	2,000	0	交通費	0	30,380	30,380
賛助会員当該年度	50,000	50,000	0	事務用品費	120,000	19,800	-100,200
その他(前受給費)	120,000	120,000	0	謝金	20,000	18,118	-1,882
大会収入	7,500,000	1,127,084	3,773,084	現金手数料	20,000	12,844	-7,156
オーストラリア	190,000	234,500	44,500	印刷費	0	0	0
本大会	605,000	892,594	287,594	国際交流費	0	647,619	-42,381
CD販売	0	0	0	事務委託費	0	71,880	-28,140
利息	0	209	209	経費助成費	0	0	0
寄付金	0	0	0	経費助成費	100,000	35,000	-65,000
重積金	350,000	350,000	0	経費助成費	35,000	35,000	0
定期積立料	5,000	14,640	9,640	学費	150,000	0	-150,000
利用料(バンドワゴン)	0	2,240	2,240				
当期収入合計	4,827,000	4,786,153	-40,847	予備費	100,000	0	-100,000
加期繰戻金	5,654,415	5,654,415	0	当期支出合計	4,835,000	6,063,190	1,228,190
総計	10,481,415	10,420,568	-60,847	繰越金	5,646,415	4,357,378	-1,289,037

(単位:円)

貸借対照表  
(平成28年3月31日現在)

借方	貸方
I 流動資産	II 流動負債
現金	前受金
預金	
普通預金	653,387
郵便貯金	
郵便振替	3,238,700
未収金	
	515,281
	III 正味財産
	次期繰越金
	前期繰越金
	当期差控
合計	4,407,378

(単位:円)

財産目録  
(平成28年3月31日現在)

項目	管理部門	金額
流動資産		
現金		653,387
預金	会計担当理事	3,238,700
	学生会務局(国際文庫)郵便振替口座	
未収金	第20回大会残金	515,281
資産合計		4,407,378

(単位:円)

(負債及び正味財産の部)

項目	適用	金額
流動負債		
前受金		50,000
負債合計		50,000
正味財産合計		5,654,415
負債及び正味財産合計		-1,297,037
		4,407,378

上記の通り相違がないことを確認いたしました

28年 9月 / 日

古地 望

上記の通り相違がないことを確認いたしました

28年 9月 17日

廣瀬 弘毅

## 学会費納入についてのお知らせ

理事（会計担当）：福留和彦

- 振込先の口座番号を下に記載致しました。学会のHPに掲載した場合、不特定多数の目に触れ悪用される懸念もあるのでニューズレターにのみ掲載いたします。  
銀行名：ゆうちょ銀行（金融機関コード9900、店番109）、預金種目 当座  
店名：一〇九 店（イチゼロキュウ店）、口座番号 0022493  
口座名義：進化経済学会
- 学会の年会費は学会事務局から郵送される「振込票」（見本）を使ってお振込をお願い致します。納・未納のチェックが簡便にかつ確実にできます。

The image shows a sample remittance slip (振込票) and a receipt (払込金受領証) for the Evolutionary Economics Society (進化経済学会). The remittance slip is for a payment of 10,000 yen to the account number 01030-1-22493. The receipt shows the same payment received by the society.

- 振込期限は6月30日です。納入期限を過ぎましても郵便振替用紙はご利用になれますが、督促状の発送を行うための余計な費用がかかります。期限までに納めてくださいますようお願い致します。
- 2013年度より会員種別と会費は以下の通りです。詳細は会則（2013年3月改訂）をご覧ください。  
個人正会員 10,000円、個人終身正会員 50,000円、学生(院生)会員 5,000円  
賛助会員 50,000円、個人準会員 2,000円

### 会則《付則》の第7、8項より

- 個人正会員は、63歳を越えた最初の年度より会費5万円を一括納入することで個人終身正会員となることができる。個人終身正会員は会費納入を免除される。個人終身正会員を希望する会員は別に定める「個人終身正会員登録申請書」を学会理事会に提出しなければならない。
- 個人正会員は、大学院等に在籍する学生およびそれに準じる研究者である場合、申請によって学生(院生)会員となることができる。学生(院生)会員は会費が半額に減免される。学生(院生)会員を希望する会員は別に定める「学会費減免申請書」を学会理事会に提出しなければならない。

### 【学会への問い合わせ、変更・入退会等の連絡先】

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学経済学部  
事務局担当理事 荒川 章義  
Tel. 03-3985-2345 Mail : a-arakawa@rikkyo.ac.jp

## 2016 年度部会報告

### ■「非線形問題研究部会」報告

進化経済学会非線形問題研究部会の 2015 年度研究会は下記の活動をいたしましたのでご報告申し上げます。活動は電子メーリングリスト evoecojapan のほかに有賀のホームページ (<http://c-faculty.chuo-u.ac.jp/~aruka/activities.html>) にて案内しています。

#### 目次

1. 研究会セミナーの開催報告
2. 会計報告

#### 1.研究会セミナーの開催

以下開催した研究会はすべて有賀が主査の科研費基盤 (B)「システミック・リスクと社会経済システムのレジリエンスに関する研究」(課題番号 26282089) との共催の形式で開催された。

進化経済学会非線形問題研究部会 2016 No. 1  
主催 科研費基盤 (B)「システミック・リスクと社会経済システムのレジリエンスに関する研究」(課題番号 26282089)  
日時 201 年 11 月 29 日 (火) 11:00-17:00  
場所 中央大学駿河台記念館 220 号室[12 人収容]

#### Program on 29th November, 2016: 11:00-17:00

##### Morning session 11:00-12:00

講師 Aki-Hiro Sato, Kyoto University  
論題 Analyzing relationships among financial items of bank's balance sheet

##### Afternoon session 13:00-17:00

講師 Kiyoshi Izumi, University of Tokyo  
論題 Artificial Market Simulation of Flash Crash and Systemic Risk

講師 Kien Trung Tran, National Defense Academy  
論題 A Complex Network Approach to Find Critical Industrial Sectors in the World Economy

講師 Anirban Chakraborti, Jawaharlal Nehru University, New Delhi  
論題 Sectoral co-movements in the Indian stock market: a mesoscopic network analysis

#### 2.会計報告

##### 収入の部

繰越金 39,254 前期より繰越  
部会補助費 0 (補助費全額返上)  
収入合計 39,254

##### 支出の部

次期繰越 39,254  
支出合計 39,254

なお、2013 年 4 月に 150,000 円を返納、2014 年度以降も補助費を全額返上した。

#### このあとに監査人の署名

吉田雅明

非線形問題研究部会 有賀裕二(文責)

### ■「制度と統治」部会報告

#### 1. 第 1 回 進化経済学会・「制度と統治」部会

日時：2016 年 10 月 2 日 (日) 13:00  
～17:00

場所：日本大学経済学部・本館 2 階・中会議室

テーマ：「J・R・コモنزの貨幣・信用論」

プログラム：

13:00 第一報告：「無体財産と無形財産の法政治経済学—J・R・コモنزの貨幣・信用論の検討」

報告者：柴田徳太郎 (東京大学)

14:00 第二報告：「コモنز『制度経済学』と貨幣経済学」

報告者：坂口明義 (専修大学)

15:00-15:20 コーヒーブレイク

15:20 第三報告：「ジョン・R・コモنزの管理通貨論」

報告者：寺川隆一郎 (足利工業大学)

16:20 全体議論

#### 2. 第 2 回 進化経済学会・「制度と統治」部会

(新潟大学共生経済学研究センターとの共催)

日時：2017 年 1 月 15 日 (日) 13:00～  
17:00



場所：新潟大学駅南キャンパスときめいと・会議室 A

テーマ：Uni, Hiroyuki (ed.), *Contemporary Meanings of John R. Commons's Institutional Economics: An Analysis Using a Newly Discovered Manuscript*, Springer, 2017.合評会

プログラム：

13:00～14:00 徳丸夏歌（京都大学）執筆

“From Carl Menger to John R. Commons: Human Volition and Value Theory in Institutional Economics”

評者：阿部晃大（東京大学大学院）

14:00～15:00 高橋真悟（東京交通短期大学）執筆  
“The Effect of the Great Depression on the Institutional Economics of John R. Commons”

評者：寺川隆一郎（東京大学）

15:00～16:00 北川亘太（関西大学）執筆 “Two Methods of Institutional Reform in the Institutional Economics of John R. Commons”

評者：梁峻豪（University of Incheon, Korea）

16:00～17:00 宇仁宏幸（京都大学）・中原隆幸（阪南大学）執筆 “The Theoretical Connection between John R. Commons and Regulation and Convention Theories”

評者：巖成男（新潟大学）

### 3. 第3回 進化経済学会・「制度と統治」部会

（京都大学大学院経済学研究科「制度的経済動学研究セミナー」との共催）

日時：2017年3月24日（金） 10:30～14:30

場所：京都大学経済学部 102 演習室

プログラム：

10:30～11:30 呂守軍（中国上海交通大学国際与公共事務学院）

「中国経済の視点から“Structural Changes in East Asian Labor Markets and Flexicurity Strategy”(Yan Chengnan, 2016) を批評する」

11:30～12:00 著者（巖成男）リプライと全体議論

12:00～13:00 昼休み休憩

13:00～14:00 安周永（常葉大学法学部）

「韓国労働政策の視点から“Structural Changes in East Asian Labor Markets and Flexicurity Strategy”(Yan Chengnan, 2016) を批評する」

14:00～14:30 著者（巖成男）リプライと全体議論

文責：巖成男（立教大学・部会事務局）

### ■「観光学研究部会」部会報告

研究会は4回を催し、特に第31回は大会開催日に合わせて学際的に他学会との共催を試みた。第31回研究会の様子は、中俣保志新会員がブログにまとめているため、こちらを（<http://blog.livedoor.jp/apoly1998/archives/52099343.html>）を参照されたい。

また、大会では観光学研究部会より企画セッション「地域イノベーションと観光学」を提案し、盛況のうちに終えることができた。

#### 第28回研究会

開催日 2016年6月24日（金）

場所 岡山国際交流センター

【特別講演】赤澤雅弘（産業観光コーディネーター）  
「たのしい産業観光！～小さなツアーで地域に元気と笑顔を再生」

#### 第29回研究会

開催日 2016年9月23日（金）

場所 追手門学院 大阪梅田サテライト

講演1 谷川嘉浩（京大・院）「観光の教育性を考えるーD.ブーアスティンとJ.デューイを手がかりに」

講演2【招待講演】古賀広志（関西大学）「LCCとマイレージマーケティング」

#### 第30回研究会

開催日 2016年12月3日（土）

場所 東洋大学白山キャンパス1号館

【招待講演】豊田聡（神田外語大学）「事業の祭祀性とステークホルダー政策の整合～日本プロ野球団の経緯～」

第31回研究会：京都大学経営管理大学院およびグローバルビジネス学会ホスピタリティ部会と共催（後援：日本アートマネジメント学会関西部会）

開催日 2017年3月26日（日）

場所 京都大学経営管理大学院

全体テーマ：旧・現共産主義諸国と観光動向 - もうひとつの聖地巡礼

作品紹介 加須屋明子（京都市立芸術大学教授）  
「丹羽作品の現代的意義」

【招待講演】丹羽良徳（アーティスト）「2010年代よりコミュニズムへの応答 - 社会学的手法を超えて」

パネルディスカッション

「共産主義諸国における観光実務および観光学について考える」

パネリスト

前川佳一（京都大学経営管理大学院 特定准教授）

井出 明（追手門学院大学経営学部 准教授）

八木紀一郎（京都大学名誉教授、摂南大学長）

文責：井出明（追手門学院大学）

## 第22回進化経済学会九州大会（九州大学箱崎キャンパス）・オータムカンファレンスアナウンス

九州大学・箱崎キャンパスにおいて、第22回進化経済学会を開催します。

本年度の大会テーマは、「選好、制度、経済システムの進化」です。

本年9月のオータムカンファレンスでは、この本大会テーマをめぐってのプレ・シンポジウムを開催いたします。

ところで、進化経済学会の九州での開催は、2000年3月に第6回大会を九州産業大学で開催して以来のことになります。また、九州大学は2018年夏には、新キャンパスである伊都キャンパスへの移転を完了することになっており、箱崎キャンパスに現在残っている学部は、文系4学部と農学部のみになっています。箱崎キャンパスでの学会開催は最後の機会となりますが、学会の設立から4半世紀になろうという今、引き続き、進化経済学の進むべき道を、この九州大会でも探って行きたいと思っております。

現在、大会実行委員会では、本年9月と来年3月に向けて準備を進めています。皆様方のご協力をお願い申し上げます。

第22回九州大会実行委員会

磯谷 明德

### 大会テーマ：「選好、制度、経済システムの進化」

#### オータムカンファレンス

「学際シンポジウム：利己性・利他性をめぐって」

日時：2017年9月23日（土）13:00～17:00

場所：九州大学箱崎キャンパス 経済学部棟2階 経済209教室

\*当日は、209教室の前にて、12:30より受付を開始いたします。

スピーカー：

第1報告：巖佐庸氏（九州大学大学院理学研究院・数理生物学）

報告タイトル「協力行動の維持メカニズムに関する数理生物学」（仮題）

第2報告：中村隆文氏（釧路公立大学経済学部・哲学）

報告タイトル「進化と不合理性」

第3報告：橋彌和秀氏（九州大学大学院人間環境学研究院・心理学）

報告タイトル「『利他性を可能にするところ』の発達の起源」

司会：依田高典氏（京都大学大学院経済学研究科）

\*コメンテータは現在調整中です。

参加費：無料

懇親会：17:30～ 文学部大会議室

会費のご案内

会員 事前振込 5,000 / 当日 6,000 (円)

学生会員 事前振込 4,000 / 当日 5,000 (円)

非会員 6,000 (円)

オータムカンファレンス開催にあたり、みなさまには参加の事前登録と懇親会費の事前振込をお願いしております。9月10日までに事前登録フォーム (<https://goo.gl/forms/kw4ll99Pt3TV8uvgl>) での登録をお願いいたします。参加の登録とともに、懇親会費の事前振込についてもお願いしております。

#### 年次大会

日時：2018年3月29日（木）・30日（金）

会場：九州大学・箱崎キャンパス（文系講義棟・経済学研究院）

#### 大会ウェブサイト

<https://sites.google.com/view/afee-kyushu-2017>

## 会員異動

### 1. 新規入会者

会員名	フリガナ		所属—機関名	会員種別	推薦会員
小松 香爾	Komatsu	Koji	文京学院大学経営学部	個人会員	稲水 伸行先生、生稻 史彦先生
伊東 乾	Ito	Ken	東京大学大学院情報学環	個人会員	有賀 裕二先生、藤本 隆宏先生
中俣 保志	Nakamata	Hoshi	香川短期大学	個人会員	井出 明先生、八巻 恵子先生
村上 弘毅	Murakami	Hiroki	東京大学大学院経済学研究科	学生会員	有賀 裕二先生、浅田 統一郎先生

### 2. 復会

会員名	フリガナ		所属—機関名	会員種別
丸山 真人	Maruyama	Makoto	東京大学総合文化研究科国際社会科学	個人会員

### 3. 種別変更

会員名	フリガナ		変更内容	所属—機関名
村上 弘毅	Murakami	Hiroki	学生→個人会員	東京大学大学院経済学研究科
清水 耕一	Shimizu	Koichi	個人会員→終身会員	岡山大学経済学部

### 3. 名簿変更

会員名	変更箇所	所属名
上村 聖	所属	城西大学経営学部
徳丸 夏歌	自宅	
辻野 正訓	自宅	
平方 裕久	メールアドレス	
菊地 真	自宅	
藤本 茂	所属	金沢大学 国際基幹教育院

## 編集後記

いつも掲載原稿の執筆にご協力いただきありがとうございます。No. 42 の配信大変遅れましたこと申し訳ありません。昨年度の京都大会の報告について後日あらためて配信させていただきます。

本年度の大会テーマは「選好，制度，経済システムの進化」です。オータムカンファレンスでは数理生物学，哲学，心理学と様々な学問分野から利己性・利他性についてご報告頂ける予定です。事前登録フォームを通じて事前登録をぜひお願いします。

最後になりましたが，ニュースレターに関するご意見等ございましたらお寄せいただけると幸いです。

ニュースレター編集担当：吉田 昌幸（上越教育大学）